

特別委員会中間報告

議員在任特例検討特別委員会

委員長 東 信利

まず議員任期の10ヶ月延長について、3月定例会に提出される当初予算はいわゆる骨格予算であるため、次の6月及び9月定例会で、合併の経過・趣旨を理解した上で議員が政策的経費や新規事業費など、新市発足の過渡期における予算審議を行う必要がある。

又、議員定数が30人になると周辺部は大幅に議員数が減少するため、この在任特例を十分に活用し地域の実情や要望を新市に少しでも反映させていく必要があるという意見が多く出されました。

次に、合併による議会費全体の財政的な効果については、前年度、前々年度と合併後の新年度で比較した結果、合併によって経費削減となつていくことを確認しました。

以上のことから、大洲市の議員在任特例10ヶ月の妥当性について一応の確認はできたわけでありませぬ。

しかし、在任特例に異論を

唱える住民の声などを無視することはできず、また市議会

議員による「大洲市議会の早期自主解散を実現する議員連盟」から、3月定例会で自主解散を決議するよう申入書が提出されるなど、同じ議員の間でも賛否が分かれていることも事実であります。

このような状況から、総合的な判断により結論を見出すよう議論を進めました。

大洲市でも行財政のスリム化を考えると10ヶ月延長は難しく、又、今定例会の平成17年度当初予算案は骨格予算であるということと鑑みると3月での自主解散は無責任であるため、1つには6月定例会後に速やかに自主解散することを決定すべきであるという意見も出されましたが、大多数の委員の意見により、「6月定例会に補正予算案が上程された時点で再度委員会を開き、改めて結論を出すこととし、この問題は継続して審議する」と決定しました。

議会日程誌

1月

25・26日・臨時会

2月

3日・広島県府中市議会来市
4日・南予市議会議長会

8日・東京都昭島市議会来市
15日・全国高速自動車道市議会協議会（東京都）

16日・広域行政圏市議会協議会総会（東京都）

18日・全国市議会議長会社会

文教委員会正副委員長会議及び社会文教委員会（東京都）

・大阪府岸和田市議会来市

・三重県亀山市議会来市
24日・三重県津市議会来市
28日・議会運営委員会

・全員協議会
・第2回臨時会
・議員在任特例検討特別委員会

3月

2日・議会運営委員会

4日・平成17年度予算要望（東京都）

7日・議員在任特例検討特別委員会

9・29日・第3回定例会
16日・議員在任特例検討特別委員会

29日・議員在任特例検討特別委員会
・全員協議会



フラワーパーク (大洲市西大洲)

編集後記

3月定例会が終わったと思つたら、早くも6月定例会を迎えようとしております。新年度に入り、桜はめいっぱい咲き誇り、つつじは富士山をドレスアップ、今は緑がとてもまぶしい季節です。

多くの観光客を見かけるようになりましたが、地元市民の皆さんは大洲の観光地に向いておいででしょうか。ときには地元にも足を運んでみませんか。思わぬ大発見をするかもしれませんよ！

新しい体制でスタートした市議会ですが、議員、職員、全員が自分の責務を全うすべくがんばって参りたいと思っております。皆様からのあたたかい叱咤、激励をお願いいたします。

